

「はたらく NIPPON!計画」A型シンポジウム in 横浜

I 事業所の運営主体の種別

自治体	社協	社福	医法	社団	財団	企業	NPO	その他
0	1	22	0	7	0	39	11	2

その他（一般社団/弁護士）

IVご意見、ご感想、ご質問等がありましたら、ご自由にお書きください。

村木氏の論点は非常に明確で分かりやすい。3/18 倉敷のシンポジウムの進行が楽しみ
A型の7～8割赤字であるならば、黒字のA型（ごくまれな）のやり方も大事だが、悪い事をしていないA型についての今後もっと考える必要があるのではないか
意識の高いA型事業者の話を開けてモチベーションがあがりました。
ありがとうございました
当事者の話等を直接聞いてみたいです。
今後も障がい当事者、事業所の為に、宜しく願い致します。
精神疾患の急増についての実態雇用～数年かけての支援が必要であることや短時間になってしまうことこのままでは年数かけて支援していく人は雇用が難しくなる。底上げには時間が不可欠である。すぐに結果を求められたり、減算と言われてしまうと“できるだろう人、続けられるだろう人”の雇用（選ぶ雇用）をしてしまうA型になりかねないと思います。雇用の幅を狭くしてしまう。また収益高上は、地域かく差もあるし事業内容にもよる。今後閉めてしまうA型もでてくると思う。
本日はありがとうございました。機会があれば企業がおこなうA型事業所の話しを中心に聞きたいです。
良いA型事業所が少しでも増えるように今後益々頑張ってもらいたい。
法定雇用だけでなくが必要では、学校教育の中でも取り入れていけない限り基本的改善は難しいと思います。その働きかけをおねがいできないでしょうか？
一般企業のA型（B、移行支援もですが）の理解が深まるようにアピールしていただきたい。なかなか理解していただけないし、仕事もいただけないのが現実です。（A ネットをさんというより厚労省の方にもお願いしたいことかもですね。）
精神障害者自身のA型での満足度、仕事や生活面での（生きがい？）の調査実施（全国版）
ひとつひとつのテーマに興味があったが、ひとつひとつ時間が足らず理解に至らずで終わってしまいました。又、資料への配慮がもう少し欲しい。
イニクルーシブ企業～賃金補項のあり方について。具体的にどのように利益の基準など運用面について。
A型のリアルタイムな問題を、随時（報告）情報提供があると良いです。良いA型の情報等、ぷろぼのさんの取組、心構えを事業所に取り入れたいと思います。
障害者が幸せに暮らす為になをテーマに議論してみても障害者のより多くの参加を期待したい。
地域格差もありますが良きA事業所への道をより具体的にお示しいただけるとありがたいです。
障害者の就労を障害者にも語る機会を。共によくしていくという協働の考え方を。利用者へのアンケート
働きづらさ…。非常に難しいと感じます。専門職（支援員）の教育なども含めて、まだまだ議論が必要だと思えます。
いわゆる特開全はいつ頃からA型利用者が対象になったのでしょうか
適切な企業を受入や企業参入のための研究

テーマが早々すぎる。もう少しわしくてもよかったのでは？
労的に有給を取ると、現場は困難する。(経営的にも)1日4時間がやっと働ける状態の人が多くが時間を増やすには時間がかかる！！
これが最前線だとしたら、全Aネットの加入率が低いことに納得する。
精神障害者(病歴)がない方に対する就労支援はどのように考えているか？就労に関してばかりではないと思いますが……
大物Aの意見は都合良すぎA型にも褒める仕事を求めるのであれば、A型としての質を上げなければならぬ。
いつも有難うございます。個人名は(名簿)うしろのペーさん困ります。久保寺氏のお話をもっと聞きたい。岩田氏の話はパワーポイントが何回も同じものが出てきてあきてきます。
最初に話した寺岡さんと高澤さんの話をもっと聞きたかった。この2人に対する質問ができればよかった。実務的な面ではこの2人の話が一番ためになった。
色々勉強になりました。
日本財団からの報告もとてもよかったと思います。
交流会がメインのものもやってほしいです
A型が「あ」Aかるい未来になる様に。
厚労省やその関係者、色々な考えを聞いて勉強になりました。
就労Aの運用、適正か？もっと改善する必要があるか？
話の中にあつたアセスメントが適切でないと言っていたが、どの様なものか他事業の失敗談をおしえて欲しい。

## II各プログラムについて

### \*「行政説明」

とても満足	満足	まあまあ	やや不満	不満
14	31	31	8	1

### \*コメント

現在受けている指導の根拠を知ることができました。
現状のみではなく、今後のてんぼうを含めた内容で、とても濃い情報量で大変満足致しました。
時間の制約による(?)とても早口での説明だった点
幅が広すぎたので、もう少しぼってほしかった。
送迎加算について等、検討のことで、現時点での状況をきいてみたかった。
早口で何を言っているか聞きとりにくかった。
行政説明を聞き終えた後で質疑の時間が欲しかった。
寺岡さんの個人的な意見に共感してしまいました。精神障害のある利用者は日々体調の波があり、能力も日内変動もあり、何日も休むこともあり・・・そんな中で安定した仕事を(納品など期日あるとして)受けて、していくのはとても難しいです。最低賃金を全ての利用者にあてはめることはどうなのか？その答えを今後検討していただけると幸いです。(まじめな方もいますが、甘えて方も多々います)。
もう少し時間があれば丁寧に話をしてもらえたのかと思う。
とても早口でもう少しゆっくり話をして欲しかったです。
暫定支給(福祉サイド)といういわゆる特開金を今後どう枠組と再構築されるのか知りたくなりました。
自治体への通達が届いていない。各市町村の格差が激しすぎる。各自治体に専門職が不在の場合がある。「総合支援法」を理解していない。
厚労省ではきちんと考えてあるのに都道府県や市区町村レベルになる理解度に地域差があり、現場は大変困っている。
あまりにも時間が少なすぎて早口で中味をよく考えるのが出来ない。
障害者に仕事もさせず、時給を支払っているケースは有り得ないと思います。しかしそうではなく最低賃金を稼げない事だけを見て「頑張っていない事業所」「悪しき」とされるのは残念です。不案定期、症状が出た時など、現場の背景を行政の方はどこまでご理解されているのか疑問です。能力低い利用者を諦めさせろ！と言われているのと同じ事。
中途半端！
もう少し時間があつた方が理解しやすかったです。というより時間が短い、一番聞きたかった説明です。
時間制限があると思いますが、とっても早口で聞きづらかった。
参考に合つたし、わかりやすかったが、具体的な日程などが説明不足、まあこんなものでしょう的な説明が熱意を感じない。
個人農家の農業支援を受機している事業所に於いて、最賃ベースの委託費は困難。その為減額削除を受けた障害者に作業を提供しており、経営上、収益で人件費、等の支出をまかなうことは困難。手帳保持していない精神受領者も同様。
それぞれあと10分ずつ位い長くお話しただいたほうがよかつたと思います。早口だったし、説明のない資料もあつて残念でした。
しっかり現場を見ての法令なのか不安です。

\*「特別講演」

とても満足	満足	まあまあ	やや不満	不満
29	38	15	2	0

\*コメント

<p>ぷろぼの仕事内容やスタンスについて学べ、実践を自分の事業所でも広げていきたいと感じました。職員のやる気とても大切ですね。自分たちで質を高めていく支援事業展開さんこうにします。</p>
<p>画期的な手法での運用をされていて、興味深かったです。</p>
<p>取り組み方が明確であり参考になった。</p>
<p>すごく分かりやすく楽しい講演でした。</p>
<p>山内氏の活動内容、理念に共感しました。もっとお話をお聞きしたかった。</p>
<p>ぷろぼさんの理念と方針、A型利用条件とても参考になりました。雇用をすすめないと思い、少くらしい甘い評価で採用しても・・・とっていました が、やはりちゃんと「働ける人、働く気持ちがある人」がA型と利用することが重要だということを感じました。移行支援等との連携、役割の分担の必要性もふいに落ちました。</p>
<p>山内さんはすごいです。福祉の世界には不在の人材</p>
<p>少し長い</p>
<p>わかりやすく言語化されていた。参考になった。</p>
<p>とても突出していて、雲の上の事業所の話という感じがしました。あまりにも自分達のレベルの低さみたいなものを感じ、現実的でなかったです。</p>
<p>移行支援よりしっかり職業評価そしてのAへの就職我々も今一番苦しいは、雇用してしまっからはどうしようもならない。評価の方法を考えなければならぬ。</p>
<p>A型もそうですが今後一般就労の方々をもっと増やすための福祉的支援(相談支援と思うのですか)必要と思いました。</p>
<p>利用者をそれだけ選んでいたら、利益もあるでしょう</p>
<p>同上</p>
<p>すばらしいがあたりまえの事をしているだけということどれだけの参加者が理解できたか</p>
<p>素晴らしい取り組みをされており見習うべき点も発見出し個別支援作成にも参考にさせて頂きたいです。</p>
<p>参考になった</p>
<p>収益の業務と利用者の業務を明確にし、それぞれの役割を明確にしていることに再認識させられました。</p>
<p>A型はどのような理念で行うべきかよくわからん</p>
<p>他の施設のやり方がちがうので参考になった。</p>

\*「研究会&提言」

とても満足	満足	まあまあ	やや不満	不満
13	26	31	10	1

\*コメント

一般就職へという声が強いか離職の多さをとり考えていないか議論になればA型は貴重な受出いまでは
研究内容がとてもはばひろく聞くことができました。ソーシャル
サーームの話ききたかったなあと思いました。1つ1つの内容より時間があればと思います。
資料が飛び理解が難しかった。
課題、理想は皆同様に思うこと要望だけの発表にきこえた策がみいだせない。重度の受け入れ等したいが、事業収益の高上を現在あげていかないといけない状況での雇用は、現実難しい。年数もかかる。
もっと詳しくわかりやすくしてほしい。
事前準備が少し足りないのかなと思いました。冷点整理をしっかりと現状の問題点を簡潔に示して欲しかった。
みなし雇用制度 A 型でも採用してほしい。というのも障害や A・B 型の理解が低いなかで、企業に利用者の仕事能力を評価し、みてもらうためにも、今後の採用にもつながると思う。単に助成金うんねんではなく、いかに一般企業の障害者雇用をすすめるかすすむかという方が国に利があるのでは？
すみませんが、説明が大手。
ポイントがつかめない
多様な意見があってしかるべきで、とりまとめる必要はないように思う。
対象者が多つまり生困の方々の就労ニーズ多いことから受け皿として就 A は必要ですので新たな制度を確立すべきと思いました。(特開全の見直しで雇用保険からの財源可能でしょうか)
現場では 5 年前から対応してること 解放者、生保受給者、ホームレス、ひきこもり、ニート
説明が下手
論点③において行政や A 型中整備等でまだまだ議題が残る中、ホームレスや生活困窮者等、障害者以外の多様性については枠の中から外れた意見ではないか？ A 型と切り離し別枠を設けるべき。* 障害者」と切り割けて
A 型事業で障害者以外の方々の就学には大賛成。但し、障害サービスで設けられている相談支援事業所のような窓口が不明であること。また、受け入れたものの支援費を含む条件の整備が必要。
少々聞きづらかった所があり、現実的ではあるが案でしたので、具体的に今後のところが知りたいと思った。
詳しく課題をあげてもらい良かったです。

\*シンポジウム

とても満足	満足	まあまあ	やや不満	不満
15	25	25	10	1

\*コメント

手元に資料が配布されているので個々の発言時の PowerPoint の映写不要では？→集中がとぎれてしまうため(解読不明)発言者の表情が見えないのが残念。
全Aネットの会員としては、A型のゆくえが気になっているはず境界領域の腐にどう対処していくのか
日々目の前の業務をまわすのに必死になっていましたが、広い視野で見れるようになった気がします。
とても色々な視点からの意見で勉強になりました。時間が限られているので、論点をもう少しすくなくした方がより皆さんの意見きけると思いました。
大変面白い意見交換だったと思います。
内容の幅が広がっていくのが大変であった。
久保寺先生のお話に共感しました。⑤「A型は精神の方々の支援を頑張っている」本当に頑張っています。わかって欲しい。一般就労へ出せば戦力を失う＝能力の高い人がどんどん出ていく＝収益が下がってしまうようになる可能性が高い、労働力の低下等、その通りだと思います。丸物先生の話で「体調不良で休憩してしまうことがあるので、それで時間が減ってしまう事も考慮してほしい」について本当に現場の現状だと思います。
全体のを進行の中で「時間がない」を連発するのはいかがかと思う。予定のスケジュールは決まっているのだから、それに合わせて進行してほしい。
村社の全員の働きづらさを基本とする。→賛成します。
高齢者の A 型利用は違うと思う。これからの日本を背負う若い人の為のものであってほしい若い人にお金を使わないと国がもたないと思う。久保寺さんの提言「一般就労へ送り出す」→「戦力 down」→「利益 down」→ジレンマ→その通りですね。「最低賃金を保障しよう」→「赤字になっても給与出すしかない」精神障害者は特に治療として医療との連携必要。A型で治せない通院、入院での欠席について何か支援あるといいです。(今とは別か)(生産性 down するんです)
4 人の話がバラバラで結論としてどうしたいのか方向性が不明確だった。
全体的に話をして欲しい、かたよっている。A 型事業所の中でも方向性を分ける必要があるのかと感じた。一般就労なのか福祉的就労なのか企業としてよじゅんが生じていると思った。
働きにくい方々を含めて、就労を考える。障の声の利益を考えるなどの視点がはっきりしていた。
財源とか最賃とかよりも、まずは当事者の幸せを！！
反対意見などいろんな見方があったことがわかり良かったです。
みなし雇用、22%の中でみなしで良い%を決めたら良いと思います。
出てません。
パネリストに当事者がいつも良いのでは？
精神障害者を43%雇用していることにびっくりしたと発言したシンポジストにびっくりした。
色々な角度から意見があると感じられてプラスになりました。A型事業所の実態、現場の苦悩、協力に目に向けていって欲しいです。
議論が抽象的、具体論がなさすぎ
運営が大変かと思いますが続けて欲しいです。
ちょっとグタグタだった。
地域社会が目指したA型の仕事の有り方を様々な生活困、解法等の支援先の物としての事業所を模索してい

きたい。まずは収支から作業収入で利用者の給料を！

色々の提案が聞けてよかった。